



福祉人材センター × 介護福祉士会

ふくし・かいご通信

2024
2月
No. 31



発行：社会福祉法人北海道社会福祉協議会
北海道福祉人材センター ☎011-272-6662

北海道福祉人材センター
HPリンク

北海道福祉人材センターでは、一般社団法人北海道介護福祉士会の協力を得て、福祉・介護に関する基礎知識や日常に役立つ情報を定期的に発行しています。

介護のワンポイント

今月は・・・「介護現場で起きやすい事故とその対処法」

一般社団法人北海道介護福祉士会 札幌支部監事 西谷内 里志 氏
(北海道勤医協 老人保健施設柏ヶ丘 療養生活部 介護主任)



介護現場においてインシデント・アクシデントは、様々な対策を講じていてもなかなか防ぎきることは難しいというのが、現状どこの施設でも抱えている悩みだと思います。事故が起きると利用者様はもちろんのこと家族様や職員も痛く、つらい思いをさせていただきます。そこで、今回は施設における代表的な事故とその対処方法についてご紹介していきたいと思います。

- ① 転倒・・・居室、ホール、トイレなど様々な場所で起こり、高齢や疾患の影響で注意力や筋力が低下し、誰しもが転倒するリスクを抱えていることから、場合によっては命を脅かすことにもなりかねないため、利用者様の安全という観点においては最も注意すべき点の一つだと思います。よくある対応策として「見守りの強化」や「センサーコールの設置（ナースコールが押せない利用者様の動き出しに合わせてナースコールが作動する）」といったものがあげられます。しかし、それらの対応で利用者様の動きをキャッチすることが出来ても、複数のセンサーコールや利用者様の対応をしている場合があり、すぐに駆け付けることが出来ないときもあると思います。そのためなぜその事故が起きたのかという事に着目し、原因追及を図ることで防止につながる場合もあります。具体的には利用者様がなぜその行動をとったのかに着目し、行動目的が分かればそれに準じた対応をとることが出来ます。また、現場検証を行うことで思わぬ環境的なリスクを発見することもあります。
- ② 内服・・・ご自分でお薬の管理をすることが難しい利用者様に対しては、職員が定められた時間に準備し、内服介助を行います。そのような場面で職員の勘違いや思い違い、セッティング時のミスなど、ヒューマンエラーから内服事故が発生するケースがあります。内服介助時は特





に集中力を必要とする介助の場面でもあり、なるべく他の業務と同時進行で行わないことや指差し確認をすることが重要になります。さらに、名前違いによる内服事故を防ぐ方法として利用者様に直接名前をおっしゃってもらう方法があります。特に認知症や耳がよく聞こえない利用者様は、違う名前を呼んでも返事をされてしまう場合もあります。そういった場合「お名前伺ってもよろしいですか？」と直接名乗っていただくことで名前間違いを防ぐことができます。

- ③ 不明傷・・・ある日突然利用者様の体に内出血や傷などを発見することがあります。直近で事故や傷を作るような事象もなく、どうしてなんだろう？と頭を悩ますことも少なくありません。高齢者の皮膚は一般的に薄く、少しの力で傷つくことがあります。また、血液をサラサラにする薬を内服している方は、血が固まりにくいため内出血がしやすい傾向にあります。更衣介助の際に利用者様の腕をつかむといった何気ない場面でも受傷してしまうこともあるため、介助者は介助時に「点ではなく、面で支える」ことを意識する必要があります。さらに、転倒対策と同様に利用者様の周囲を現場検証することも大切です。机の下や車いす、廊下の手すりなど様々な場所に受傷のリスクが存在しています。



以上代表的な例と私の経験した対策をご紹介させていただきました。事故をゼロにすることは難しいかもしれませんが、限りなくゼロに近づける事は可能だと思います。現場だけでなく多職種で連携し、原因追及と利用者様の目線に立った具体的な対策を講じることで一つでも事故を減らしていけるようにしていきたいです。

読者へのメッセージ

北海道介護福祉士会札幌支部では、入会者を大募集しています！

様々な事業所、人とつながる場、学びの場、介護を楽しむ場となっており、介護福祉士として豊かになれるような企画を考えています。ぜひ一緒に繋がってみませんか？一人でも多くの方の入会をお待ちしております！

【施設の紹介】 北海道勤医協 老人保健施設 柏ヶ丘

〒003-0028 札幌市白石区平和通 7 丁目南 5-1

TEL.011-865-0010 FAX.011-865-9538 <http://www.rouken-kashiwa.jp/index.html>

勤医協柏ヶ丘は、老人保健施設を中心に通所リハビリ・通所介護と診療所で構成されています。また、訪問看護やヘルパー派遣など在宅介護を担う柏ヶ丘在宅総合センターが隣接しています。勤医協柏ヶ丘がある地は、札幌でも早く開拓された地域にあり、この地に住み暮らして何代にもなる方が多くいます。この地域で住み暮らす高齢者が安心して暮らし続けられるよう、充実したスタッフによるリハビリテーションや認知症介護に取り組んでいます。高齢者の医療や入所から在宅までの介護のサービスを総合的に提供し、「高齢者の医療と介護のよりどころ」となることを目指しています。



ご感想入力フォーム

「ふくし・かいご通信」をお読みいただきありがとうございます。
皆さまからのご感想ありがとうございます！！
今月号のご感想をお待ちしております。



今回は、「私のかいごストーリー」です。

福祉の職場で介護福祉士として働いている方から、福祉の職場を選んだきっかけ、仕事の魅力などについて、お伝えいただきます。



一般社団法人北海道介護福祉士会

介護福祉士の職業倫理の向上、介護に関する知識技術・
経験を深めて資質向上を図り、北海道の福祉の推進に
寄与している団体です。 ★ 新入会員募集中 ★



北海道介護福祉士会
HPリンク

TEL&FAX 011-222-5200

北海道内約62法人が集結!!
採用担当者との
個別面談会あり!!

北海道で
福祉のお仕事探し

予約
不要

服装・
入退場
自由

資格・
経験不問

福祉のしごと 就職フェア

雇用保険
受給中の方へ
参加証明書を
お渡しします

日時 令和6年 3月3日 日 10:00~15:00 (受付開始9:30)

会場 札幌ビューホテル 大通公園 地下2階
(札幌市中央区大通西8丁目)

○雇用保険受給中の方は、求職活動の実績に該当します。
○荒天候等により中止・変更となる場合もありますので、ホームページにてご確認ください。

詳しくはHPを✓

北海道福祉人材センターでは、福祉職場への就職に関する相談を随時受け付けております。お気軽にお問合せください。

発行：北海道福祉人材センター TEL011-272-6662